

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和3年9月24日

リコール届出番号	5013	リコール開始日	令和3年9月24日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 燃料タンクにおいて、タンク上面にある樹脂製ポンプリング部の遮熱性が不足しているため、エンジンや排気管からの熱影響を受けてポンプリングが劣化することがある。そのため、そのまま使用を続けると劣化が進行して、ポンプリングに亀裂が入り燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。 ② 燃料タンクにおいて、タンク上面にある樹脂製ポンプリングの締め付けトルクの設定が不適切なため、ポンプリングの強度が低下することがある。そのため、そのまま使用を続けるとポンプリングに亀裂が入り燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、燃料タンクに遮熱パッドを貼り付ける。 ② 全車両、ポンプリング一式を新品に交換し、適切なトルクで締め付ける。		
不具合件数	31件	事故の有無	無
発見の動機	国内市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：電話、ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・弊社のインターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	ABA-SE3P	「RX-8」	SE3P-300013～SE3P-308439 平成20年1月8日～平成24年6月23日	8,193	①②8,193
	CBA-SE3P		SE3P-300012～SE3P-303639 平成20年1月8日～平成21年5月29日	230	①②230
	DBA-GG3P	「アテンザ」	GG3P-400006～GG3P-401788 平成17年2月10日～平成19年11月9日	1,782	4WD車のみ ②1,782

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
マツダ	CBA-GH5AP	「アテンザ」	GH5AP-100004～GH5AP-100245 平成20年1月15日～平成21年12月11日	242	4WD車のみ ②242
	DBA-GH5AP		GH5AP-200002～GH5AP-200121 平成22年1月6日～平成24年6月20日	120	4WD車のみ ②120
	CBA-GH5AS		GH5AS-100006～GH5AS-100378 平成20年1月15日～平成21年12月16日	373	4WD車のみ ②373
	DBA-GH5AS		GH5AS-200001～GH5AS-200178 平成22年1月6日～平成24年6月20日	178	4WD車のみ ②178
	CBA-GH5AW		GH5AW-100011～GH5AW-100966 平成20年1月15日～平成21年12月16日	955	4WD車のみ ②955
	DBA-GH5AW		GH5AW-200002～GH5AW-200419 平成21年11月4日～平成24年6月22日	418	4WD車のみ ②418
	(計9型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成17年2月10日～平成24年6月23日	(計12,491台)	

(備考) 本届出は、平成28年10月27日付け届出番号「3916」としてリコール届出を行ったものであるが、対象範囲の選定に誤りがあったことが判明したため、対象を追加し届出するものである。

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。